

伝えたい 残したい

20世紀 のうしく

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2301

茨城国体秋季大会 きよか 炬火リレー

昭和49年10月14日撮影
牛久市所蔵



田宮交差点(国道6号線より撮影)炬火リレーの様子

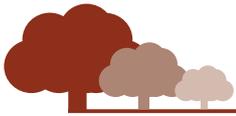


明治・大正・昭和の

「昔のうしく」の写真を募集しています。

写真は、昭和49年10月14日に撮影された茨城国体秋季大会の炬火リレーの様子です。同年10月20日〜25日開催の第29回茨城国体秋季大会に伴い、国体の意義を深めようと、行われたものです。
炬火は県内3カ所で採火され、92市町村(当時)を1週間かけて

リレーされたのち、県庁でひとつにされました。牛久では「3つの火」のうち、筑波山頂で採火された「自然の火」をリレーしました。
リレーコースは、牛久を横断する14kmのコースを9つの区間に分け、それぞれの区間で炬火ランナーを先頭に23人が走りました。



牛久の巨樹

問 都市計画課 ☎内線2522

上柏田日枝神社のスタジイ



この木は「市民の木No.6」で、ふれあい通りをひたち野方面に進み、圏央道陸橋手前の交差点を右折し進み、左手の牛久幼稚園方面の小道を左折するとすぐです。2006年の調査では、幹周3・73m、樹高16・1m、最大樹冠幅18・3mでした。市内のスタジイの中で

は中位の大きさですが、幹が真直で一本立ちし、太い枝が高いところで分かれ、四方にくねくねと伸びその個性ある姿に魅了されます。
参道にはスギ(うち1本は市民の木No.7)、サワラ、カヤの準巨樹が並び、境内にはウワミズザクラ、イロハモミジ、ヤブツバキの古木が見られます。周辺に繁茂するマダケとの競合も実感できます。樹木観察には恰好の鎮守の森です。

【資料提供】NPO法人うしく里山の会 樹木リサーチ(文章：羽賀正雄・写真：宮澤靖)

「牛久の巨樹」P54~55掲載 ※お求めは都市計画課まで(1,200円)

文芸さろん | 神無月

シルバーの健康づくり意識して	100歩鈍行100歩特急	高橋さん
凌霄花 <small>のうぜんかずら</small> の返り花見ゆ	匿名希望	
月あかり鈴虫鳴くや枕もと	荒井さん	
雷雲にもみじ葵が手を揚げ	雅子	
秋の風黄金色づく田んぼ道	枝さん	
弘法の足跡たどり秋惜しむ	高階さん	
もみじの葉枝をはなれて一人立ち	小山さん	
ほおずきの赤待ちわびて野の小道	そら	
しらじらと明け行く朝眼下に		

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など

【あて先】〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしく文芸さろん」係

FAX : 873-2512

E-mail : shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

【記載事項】作品、氏名、電話番号、匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)